

都市再生整備計画

むらかみえきしゅうへん
村上駅周辺地区

にいがた むらかみ
新潟県 村上市

令和7年2月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	<input checked="" type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	<input type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	新潟県	市町村名	むらかみし 村上市	地区名	むらかみえきしゆうへんちく 村上駅周辺地区	面積	131.3 ha
-------	-----	------	--------------	-----	--------------------------	----	----------

計画期間	令和 7 年度 ~ 令和 11 年度	交付期間	令和 7 年度 ~ 令和 11 年度
------	--------------------	------	--------------------

目標
 大目標: まちなかの魅力・防災機能の向上と地域交流の促進による安全で賑わいのある中心市街地の実現
 目標①: 大規模未利用地の利活用による中心市街地の活性化と賑わいの創出
 目標②: 中心市街地と周辺拠点との回遊性向上
 目標③: 都市防災機能の整備等による安全・安心の実現

目標設定の根拠
 まちづくりの経緯及び現況
 ・村上駅周辺地区は、駅前商業地として市の中心拠点であり、村上市の玄関口としての役割を担っており、地区内やその周辺に行政施設や医療施設、文化施設等の機能が集中し、駅前商店街も存在していることに加え、JR村上駅を中心とした鉄道・バス等の交通結節点となっている。
 ・地区の周辺には旧城下町(旧町人町・武家町)や瀬波温泉等の観光地が存在し、毎年多くの観光客が訪れている。
 ・また、本地区では、村上駅前青年会や村上神輿心絆會による「万燈神輿渡御(ばらばちかん)」という駅前通りのお祭りや、村上駅前の歓迎塔を活用した村上地区の3高校と村上地域振興局による「村上駅前イルミネーションプロジェクト」等、地域活性化に向けた地域主導の取組が実施されている。
 ・近年は人口減少・少子高齢化社会の中で特に高齢化が進行しているとともに、空地・空き家等の低未利用地が増加しており、中心地としての賑わいや活力の低下が見られる。
 ・このような状況の中、本地区では、平成25年に村上総合病院の駅西側への移転計画が決定したことを契機として、移転後の村上駅周辺地区の一体的なまちづくりに向け、平成27年に住民意向を把握するためのアンケート調査やワークショップを受けた基本構想を策定し、隣接する商業施設跡地(現駐車場)も含めた移転後発生する大規模跡地の利活用や、現在分断されている村上駅東西の整備の方向性を提示した。
 ・その後、(令和2年12月に移転した新村上総合病院が開院し、)令和5年6月から大規模跡地の利活用について民間事業者へのサウンディング調査を実施し、同年8月には大規模跡地の配置計画を公表し、加えて令和6年3月からは大規模跡地の利活用について住民意向を把握するためのワークショップを実施している。
 ・今後は、大規模跡地の活用を中心として、より多くの人が交流できる機会の創出や、地域の賑わい・活力の向上を目指すとともに、地区内に不足している多様な防災機能を有する施設の確保等により安心して暮らし続けられるまちづくりを目指す必要がある。
【周辺地区との関係】
 ・また、本地区に隣接して旧城下町の歴史的市街地が残る地区が存在し、この地区では「村上町屋商人会」を中心に地域資源を活かした住民主体のまちづくりに取り組んでおり、町家の公開や、平成12年から始まった「町屋の人形さま巡り」等のイベントが実施されており、平成14年からの「黒塚プロジェクト」や平成16年からの「むらかみ町屋再生プロジェクト」により旧城下町としての景観が再生されている。
 ・平成28年には「村上市歴史的風致維持向上計画」が認定され、上記のまちづくり活動を実施してきた「村上城下町区域」が重点区域に設定されており、隣接する本地区と重点区域内の取組との連携や、両地区の回遊性向上等が必要である。
 <参考データ>
 ●村上駅周辺地区の人口・高齢化率の推移 人口 : 令和元年 6,293人 ⇒ 令和5年 6,007人 (-286人)
 高齢化: 令和元年 33.4% ⇒ 令和5年 34.6% (+1.2%)

課題
課題①: 駅前の玄関口としての賑わい空間の創出
 ・人口減少・少子高齢化が進行するなか、生産年齢層の中核となる子育て世代や地区内で特に増加している高齢者を中心として、中心市街地との活力低下に対応するため、子育て世代や高齢者のための環境づくり等が求められている。
 ・空地・空き家等の増加が顕著でありこのままでは中心市街地としての賑わいや活力がさらに低下していく恐れがあるため既存ストックの有効活用が必要である。
 ・鉄道やバスによる市の交通結節点である本地区は、市内外を問わず様々な人が集まるエリアであるため、駅東西の整備とあわせ駅前の玄関口として様々な交流活動が生まれるにぎわい空間を創出していくことが求められている。
課題②: 駅周辺地区と主要観光地等との回遊性向上
 ・本地区は市の主要観光地等と隣接しており、来訪者は交通結節点である本地区を利用する機会が多く、駅前には平成26年に観光案内所も設置されている。一方で、本地区は主要観光地等につながる駅前商店街等、来訪者が立ち寄る空間の魅力が不足しており、主要観光地等との回遊を促すしつけ等にも乏しい状況である。
 ・魅力的な歩行空間の整備や公共交通の充実により駅周辺地区と主要観光地等との回遊性を向上させる必要がある。
課題③: 都市防災機能の整備等による安全・安心の実現
 ・駅前の商業地である本地区の立地特性を活かすため、現在未活用の大規模跡地を都市防災機能等の安全・安心の創出のための資源と捉え、有効に活用する必要がある。
 ・安全・安心な市民の生活を確保するため、生活道路や歩行空間の改良により、良好な市街地環境を整備する必要がある。

将来ビジョン(中長期)
【第3次村上市総合計画(令和4年度~令和8年度)】
 ●第3次村上市総合計画では、まちの将来像を『あふれる笑顔のまち村上』として、その実現のために5つの基本目標(1. 子育てと健康のまち 2. 豊かで安心なまち 3. 魅力ある賑わいのまち 4. 人が輝く郷育のまち 5. 多様性が広がるまち)を設定している。
 ●計画区域では、居住、就業、商業、医療、教育などの都市機能を充実させることでサービスの集積を目指しているほか、大規模未利用地の活用により、市の玄関口である村上駅周辺のにぎわい創出を図るとしている。
【村上市都市計画マスタープラン(平成22年策定、令和5年修正)】
 ●村上市都市計画マスタープランでは、まちづくりの重点目標として「若者定住」、「高齢安心」、「交流拡大」、「住み心地」、「安全豊か」、「市民協働」の6つのキーワードを掲げ、この実現のために「市街地」と「集落」が連携しながら、高齢者も含めた市民が便利で安心して暮らせるまちづくりを目指している。
 ●また、計画区域については、休憩・飲食・買い物・交流など地域住民も楽しめる商業地の形成や、都市機能増進施設や多目的にぎわい広場などの整備による相互が連携した「にぎわい」の場づくり、都市防災のための機能(避難場所・備蓄倉庫など)の促進などを目指している。
【村上市立地適正化計画(令和9年度公表予定)】
 ●村上市では、人口や公共交通などの本市の特性を踏まえ、人口減少、少子高齢化等の社会構造の変化に対応する持続可能な都市構造への再構築を進めるにあたり、コンパクト・プラス・ネットワークの実現が求められており、居住機能や医療・福祉・商業・公共交通等のさまざまな都市機能を誘導し、持続可能なまちづくりを進める。

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【大規模未利用地の活用による中心市街地の活性化と賑わいの創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村上総合病院跡地での市民・観光交流施設等の整備 ・商業施設跡地での子どもからお年寄りまで集う多目的な公園・広場空間の整備 ・商業施設跡地や周辺でのにぎわい創出のためのイベントやしかけづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・【基幹事業】 地域生活基盤施設(多目的広場) ・【基幹事業】 道路(開発内道路整備) ・【基幹事業】 道路(市道南線改良) ・【提案事業】 まちづくり活動推進事業(社会実験)
<p>【中心市街地と周辺拠点との回遊性向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地と周辺拠点をつなぐための歩きたくなるしかけづくり ・公共交通の利用増進のための利用環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・【基幹事業】 道路(市道南線改良)
<p>【都市防災機能の整備等による安全・安心の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市防災機能を備えた施設や広場空間の整備と活用機会の創出 ・道路環境の改善や安全な歩行空間の整備による安全・安心の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・【基幹事業】 地域生活基盤施設(多目的広場) ・【基幹事業】 道路(市道南線改良) ・【基幹事業】 道路(市道番丁線・番丁1号線改良)
<p>その他</p>	
<p>【村上駅周辺まちづくりプランの概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 駅周辺まちづくりの視点 <ol style="list-style-type: none"> (1) 持続的な発展・活性化に資する都市機能の配置と誘導 (2) 「らしさ」・「魅力」の創出 (3) 市民等の主体的活動と行政の先導的支援 ◆ 基本方針 <ol style="list-style-type: none"> (1) 駅東口の機能向上 <ol style="list-style-type: none"> ① 交通結節点としての村上駅の機能向上 ② 「市の玄関口(市の顔)」としての整備 (2) 駅東西の連絡性強化及び移動円滑化 <ol style="list-style-type: none"> ① 駅東西の交流軸(連絡機能)の確保 ② 安全で快適に利用できる駅東西の移動環境づくり (3) 公共交通サービスの利便性向上 <ol style="list-style-type: none"> ① 駅を中心とした交通機能の改善 ② 鉄道、乗合バス、タクシーの接続性と利便性の向上 ③ 駅西側の交通環境の改善 (4) 都市拠点・にぎわい空間の形成 <ol style="list-style-type: none"> ① 住民福祉やサービスの供給の新たな都市拠点づくり ② 市民や来訪者が交流・滞留できるゆとりある空間づくり ③ 人が集まり交流する取り組みやしかけづくり ④ 市民や来訪者が求める情報の発信拠点づくり(観光情報、イベント情報) ⑤ 商業地としての魅力再生(空き店舗の活用) (5) 暮らすための環境づくり <ol style="list-style-type: none"> ① 居住環境の質向上(駅周辺地区内の道路、公園、道路付属施設等) ② 安全・安心の環境整備(交通安全、バリアフリー対策、都市防災) ③ 多様なニーズに応じた居住の場(受け皿)づくり (6) 駅周辺地区へのアクセス環境づくり <ol style="list-style-type: none"> ① 高速インターチェンジや国道7号から駅西側へのアクセス改善 ② 拠点間アクセスの利便性向上(駅と周辺拠点間、徒歩・自転車・乗合バス等) ◆ まちづくりの住民参加 「村上駅周辺まちづくりプラン」の作成にあたっては、平成25年11月に村上駅周辺住民や駅利用者等に対しアンケート調査を実施し、この調査結果をもとに、平成26年1月から2月にかけて周辺住民や駅利用者等を対象に村上駅周辺のまちづくりについてワークショップを実施している。 【その他官民連携の取組】 <ul style="list-style-type: none"> ◆ PPP/PFI等を活用した施設整備 ・市内事業者による民間と行政による連携についての基礎知識や必要性を理解していただくため、勉強会やワークショップを実施(令和6年8月～10月) ・村上駅周辺地区内での民間事業者による大規模跡地活用や賑わい創出(予定) ・LABVの導入可能性の検討 	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市再生整備計画 事業(社会資本整備総合交付金))

様式(1)-④-2

交付対象事業費	851.6	交付限度額	340.6	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

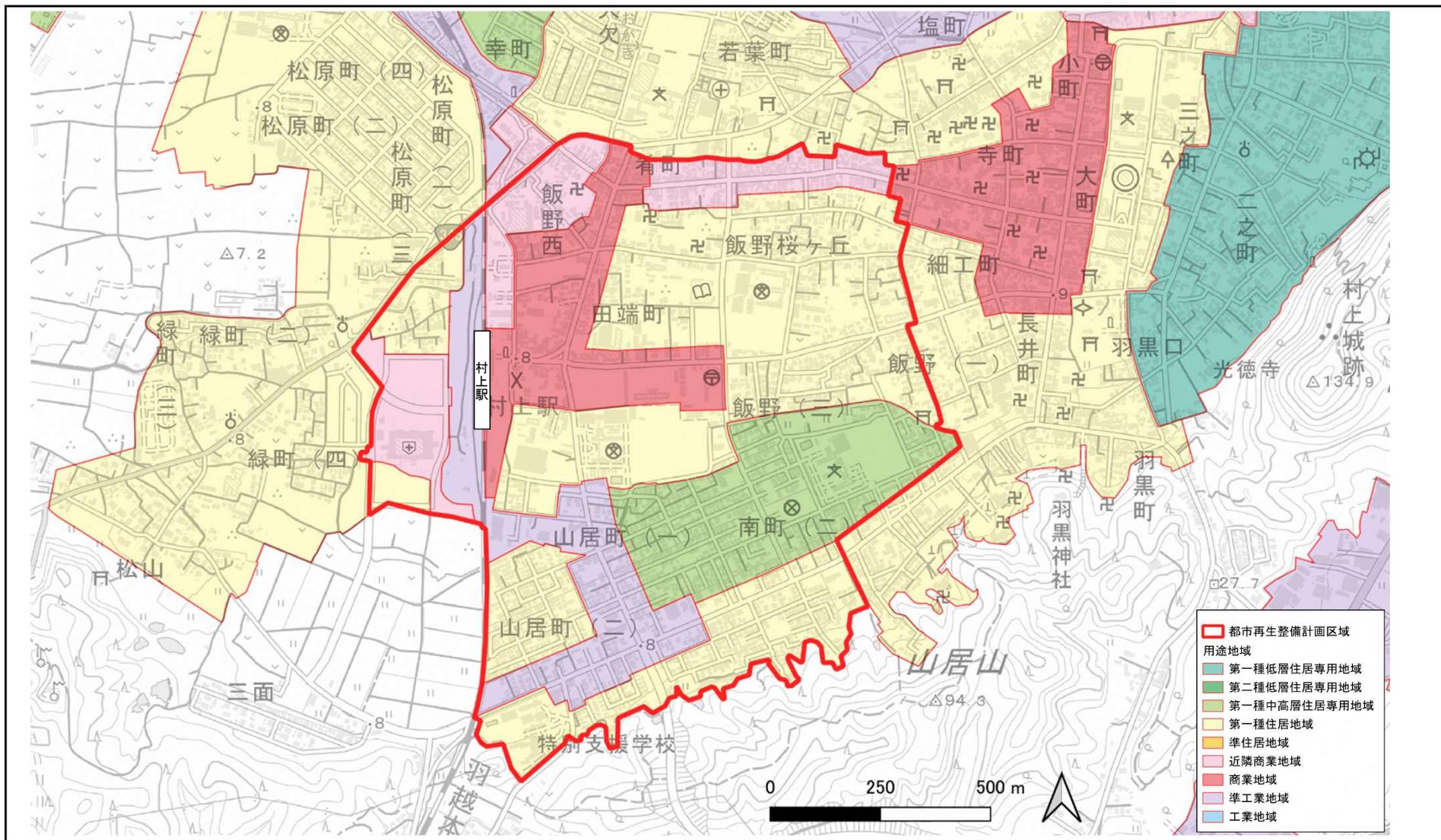
(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		開発内道路	村上市	直	L=126m,W=13m	R7	R7	R7	R7	104.9	104.9	104.9		104.9	
道路		市道南線	村上市	直	L=200m	R7	R7	R7	R7	14.5	14.5	14.5		14.5	
道路		市道番丁線・番丁1号線	村上市	直	L=370m	R7	R10	R7	R10	285.2	285.2	285.2		285.2	
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設	広場	多目的広場	村上市	直	10,000㎡	R8	R11	R8	R11	440.0	440.0	440.0		440.0	
地域生活基盤施設	情報板														
高質空間形成施設															
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	子育て世代活動支援センター														
	まちおこしセンター														
	ワーケーション拠点施設														
	複合交通センター														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
エリア価値向上整備事業															
誘導施設相当施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
合計										844.6	844.6	844.6	0.0	844.6	…A

統合したB/Cを記入してください

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業															
事業活用調査	事業効果分析	村上市田端町地内	村上市	直	1回	R11	R11	R11	R11	3	3	3		3	
まちづくり活動推進事業	社会実験	村上市田端町地内	村上市	直	1回	R7	R7	R7	R7	4	4	4		4	
合計										7	7	7	0	7	…B
													合計(A+B)	851.6	

村上駅周辺地区(新潟県村上市)	面積 131.3 ha	区域 田端町、飯野西、飯野桜ヶ丘、飯野三丁目、山居町一丁目、山居町二丁目の全部 飯野一丁目、飯野二丁目、南町一丁目、南町二丁目、緑町一丁目、緑町五丁目、肴町、羽黒町、鍛冶町、小国町の一部
-----------------	-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------



村上駅周辺地区(新潟県村上市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金))

目標	大目標: まちなかの魅力・防災機能の向上と地域交流の促進による安全で賑わいのある中心市街地の実現	代表的な指標	地区内交流人口 (万人/年)	16.2 (R5年度)	→	20.5 (R11年度)
	目標①: 大規模未利用地の利活用による中心市街地の活性化と賑わいの創出		地区内観光入込客数 (万人/年)	86.0 (R5年度)	→	103.2 (R11年度)
	目標②: 中心市街地と周辺拠点との回遊性向上		地区内避難所収容人数 (人)	866 (R6年度)	→	1,266 (R11年度)
	目標③: 都市防災機能の整備等による安全・安心の充実				→	

